

北陸先端科学技術大学院大学研究室教育指針
Laboratory Education Guideline

研究室教育指針は、学則第30条の3に基づき、研究指導の方法及び内容並びに修了までの研究指導の計画をあらかじめ明示するものです。

Based on the Article 30-3 of the general academic rules, the Laboratory Education Guideline is intended to clearly outline the methods and content of research guidance, as well as the plan for research guidance until completion.

氏名 / name : 吉高淳夫 役職 / official position : 准教授

1. 研究テーマ / Research Theme
画像処理、深層学習、動画像解析、物体検出・識別、医用画像処理、視線解析、撮影・編集支援システム、感性情報処理、ユーザインタフェース
2. 修得が期待される能力 / Competencies expected to be acquired 研究室教育は必修 A 科目（先端）又は研究支援科目（融合）の一部として単位化されており、この欄はそれら科目のシラバス上の達成目標の一部となります。 Laboratory Education is accredited as a part of the Required courses A (Division of Advanced Science and Technology) or Research Support Courses (Division of Transdisciplinary Sciences), and this section constitutes a part of the course goals stated in the syllabus for such subjects.
Python, C++などを用いた物体検出、物体識別、画像生成や、ユーザインタフェース実装に関するプログラミング能力、深層学習などの機械学習による画像処理、人の振る舞いや視覚システムを考慮したユーザインタフェースデザインと実装法、画像解析システムに関する問題の認識と解決に関する論理的思考力が養われます。また、研究活動の過程で日本語論文だけでなく英文ジャーナルや海外主要国際会議で発表された論文の調査、理解も必要となりますので、英語論文の読解力の向上や、さらには留学生との研究ディスカッションを通じて科学技術分野のディスカッションに必要な英語力が向上することが期待できます。また、研究テーマの内容にかかわらず、論理的思考力、課題認識能力、問題解決能力が養われます。
3. 研究指導方針 / Research Guiding Principle
学生が取り組みたいと考える分野、内容を尊重して研究テーマを決めています。ゼミではお互いの研究テーマに関する課題について活発にディスカッションすることを促します。また、各自の研究方針や研究内容のまとめ方を第三者の視点からも認識してもらい、常に研究の内容や完成度をブラッシュアップするよう促しつつ、他者に理解されるプレゼンテーションの構成法についても継続的な改善を求めます。より高い目標を設定する学生に対しては、それに応えるだけの指導を積極的に進め、例えば、英文ジャーナルあるいは国際会議への論文投稿を奨励し、英語での研究成果発表、ディスカッションが十分にこなせることを目標の1つとしてサポートしたいと考えています。
4. 研究室活動の内容及び方法 / Content and Methods of Laboratory Activities
<input type="checkbox"/> 日次活動 / Daily Activities : コアタイム 10-18 時 <input type="checkbox"/> 週次活動 / Weekly Activities : 研究進捗報告・ディスカッション（週1回）、論文紹介とディスカッション（週1回）、個別ミーティング（個人の状況に応じて随時） <input type="checkbox"/> 月次活動 / Monthly Activities : 修了時期に合わせたまとめの報告とディスカッション <input type="checkbox"/> 不定期活動 / Occasional Activities : 学会発表に係る論文指導・発表指導、産学連携活動に係る研究活動など
5. 年間スケジュール / Annual Schedule
大学の全学共通の年間スケジュールは「履修案内」の「学位取得に至るスケジュール」を参照してください。（本学HP参照：ホーム>教育>履修関係>履修案内） Please refer to the “Degree conferment schedule for the master’s program/doctoral program” in the “Degree Completion Guide” for university-wide common schedule (JAIST website: Home >Education>Taking Courses>Degree Completion Guide)
新入生研修として、4月入学、10月入学各時期の配属直後に学術論文に関する基礎知識、研究テーマの決め方、研究の進め方、実験の計画と結果分析やデータの保存、研究成果の公表、研究者倫理等に関する内容について実施する。中間審査1か月前頃にそれまでの研究経過をまとめた発表と残された課題解決に関する集中ゼミを実施する。同様に、修士論

文・課題研究提出1か月程度前頃に、論文執筆上留意すべき事項についての再確認ゼミを実施する。各自の研究成果に応じて修了時期までに研究会等、あるいは国際会議での発表を行う。